

# 幼兒教育

第十二卷第一五號

大正十五年十月五日發行

## 目次

兩親教育の話	藤新平
子供に代りて	安井哲子
子供の食物	坂本花代
粘土細工に就て	宇都宮多歌子
子供の要求する庭園	上原靜子
小兒の傳染病	豊福環
習ひ性となる	松岡久子
會報	
兒童保護宣傳の盛況	
幹事	

日本幼稚園協會

## 會告

○會費御拂ひ込みの節は御名前は初め御入會の時の御名前と御同一になし下され度く、例之ば初め幼稚園名にて御入會、後個人の御名前にて會費御拂込み等のことなき様必ず願上候整理上甚だ煩雜致し候につき右特に御注意願候

○會費未納は會計整理上甚だ困難致候に付確實に御納付下され度向後萬一御不納久しきに至り候場合は乍遺憾雜誌發送を停止可致

候間左様御含み置願候

○會員諸君にて御轉居等の節は至急御一報願上候  
○萬一本誌不著等のこと有之候折は直に御一報煩しひ度候

### 本誌定價

一冊(郵稅共)金貳拾五錢

六冊

前金壹圓五拾錢

(郵券代用壹割增)

### 購讀申込

本誌購讀御希望の方は右定價表により振替貯金にて御拂ひ込み下さい。直に送本致します。(振替口座東京一七二六六番)

大正十年五月十二日印刷  
大正十年五月十五日發行

東京市下谷區花園町一番地

編輯兼發行者 黒瀬

東京市本郷區駒込町百七十三番地

印 刷 者 柴山則

東京市本郷區駒込町百七十三番地

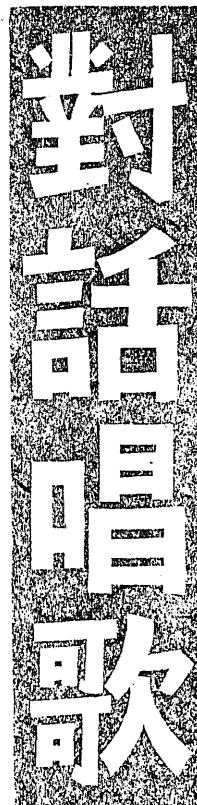
印 刷 所 合資会社杏林舍常

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内

發行所 日本幼稚園協會

# 唱劇の寵兒

東京市礒川小學校訓導 水谷式夫先生著  
東洋家政女學校講師



定價

各冊 金參拾五錢  
郵稅各貳錢

第一編 舌切雀 第二編 こぶとり 第三編 文福茶釜  
第四編 桃太郎さん 第五編 花咲爺 第六編 さるかに

〔最〕新刊行

第七編 狸と鬼さん 第八編 浦島さん

(以下續々刊行)

本書の實質は已にく皆様御承知の筈。各學校、家庭よりの御註文日々殺到重版重版又重版發行以來實に拾數萬部の御買上に接し本書發賣以來類書多數刊行せられたるに徵しても如何に本書の真價の絶大なるかを知る切に御愛唱を希ふ。

發賣

東京市芝區  
松本町四十四番地

合資共益商社書店

振替東京一五八〇番

本誌は最も平易で、最も教育的な子供繪雑誌なるべく苦心して居ります

# アガト王

幼年  
雑誌

# 良友

# 童話

本誌はコドモの兄様姉様に當り、小學生の讀物として最も適當な雑誌です

近來子供雑誌や繪本類が非常に多くなつて、既に二三十種に達してゐる。

世の父兄諸氏は、この多くの同種中、はたして何れを子弟の爲に選ばるゝであら

うか。

單に玩具と見做して、その選擇を慢然兒童の取捨に一任して置いてよいであらうか。

八二六) 話 電 社モドコ 所行發  
二一九三) 川石小 区川石小市京東地番七十五町林



列行旗の児園稚幼屬附師高女

(接應の隊車動自) 布配のラビ傳宣



# 幼兒教育

第二十一卷

大正十年五月十五日發行

## 兩親教育の話

〔兒童保護講演梗概〕東京市長男爵

後藤新平

一場の講演をするのは結構な事だと思つたのです  
が、元來私は凡骨俗體で、高等の教育も經たもので  
ないので、私のやうなものが皆様の前で講演等は出  
来ない筈です。然し、湯原君は所謂學問にとらへら  
れず、世界は大學、困苦は良師友、といふ所から、  
この凡骨俗體を此處に紹介して下すつたのは、破格  
な御招待だと思ひまして、貴重な時間をつぶしに參  
ました。今夜の聽衆の方々は皆高等教育にふれてゐ  
て、唄は下手でも聞き手が上手といふ所でせうから、  
どうかお聞きになつて下さい。あなた方は御承知で  
せうが、私は東京第一の脱線、脱線を基にしてい、  
事を考へる人があつたら、それこそ唄は下手でも聞  
き手が上手といふのです。紙屑でも、知識あるもの  
は、紙屑の中からガラスを拾つてダイアモンドとし  
ます。どうかぼろの屑の中からダイアモンドを拾つ

て下さい。さて兩親學、即ちエルテルン・シユーレ  
といふのは、獨逸に起つたのであります。これを聞  
いて、近頃は子供に不良少年があるやうに、親に不  
良老年があるから、教育するんだと思はれてはなり  
ません。これは、良い親であつても時代の變遷にと  
もなはなくなる、それ故兩親を絶えず教育をしてゆ  
かなくてはならぬのであります。それではどう云ふ  
風にして兩親を教育するかと云ふに、今晚のやうに  
大勢よつた所で話すのがエルテルン・シユーレです。  
近頃學校では、小學校でも親を呼んで話す事があり  
ますが、小學校以前の教育に於ては更に必要であります。幼ない子供を育てるといふ事は實にむづかし  
い事なのであります。子供はあらゆる事が充分に出  
来ない時から、親の保護のもとにあつて、哲學者以  
上にフィロゾフィーレンするものであります。幼い植

物が色々の壓迫にあつて、形がまげられるやうに、子供も色々の状態から形がまがつて来るものであります。小供の醫師は子供を診察する上に非常に苦勞するのは、子供は口が利けないからです。熱位はわかりますが、他の病状はきく事が出来ませんから、まるで動物の醫師と同じやうに推察や判断で行ふやうなものです。子供がこのやうにはつきりと云ふ事が出来ないのを、こちらから察して色々の事をしみかけるのですから、家庭教育は非常に大切なものです。家庭には、階級上色々違つたところがあります。家庭教育、無言教育は實に偉大な力を有してゐるものであります。無言教育をよくなすと云ふ事は家運のひらける要素でありますし、又第二の國家の要素たる青年をつくると云ふ事になります。

こゝにアメリカでいかに子供が大切にされて居るか、又たそのやうに子供を大事がらせる兩親の教育を重大視してゐるかを一寸申しませう。ドイツの今度の惨状を見たのが基となつて、アメリカでは児童保護の宣傳に非常に盡力して居ります。御婦人方に

至つては必要以上に道樂に世話ををしてゐるやうなのです。いゝ指輪をはめやうと思つても、先づそれをやめて児童保護に用ひるのが、一種の流行のやうになり、又見え坊の一種にもなつてゐます。日清戦争の時に、銀のかんざしをはづしたりした事がありましたが、そのやうな状態が今米國に於て行はれてゐるのです。このやうに熱心さも誠意がなくては何にもなりませんが、誠意をこめてしたならば、非常に偉大な結果になります。アメリカの婦人を見ますと、誠意之に力をむけてゐるやうです。六十以上にも達して、未婚である人でさへ、子供を持つた人以上に子供を理解し、教育者の研究を聞いて、児童保護の問題に盡力して居ります。かう云ふと御婦人方へつらつてゐるやうに聞えるかも知れませんが、婦人が一寸手をあげれば米國の空氣が動くといふ風です。このやうに學校も一般婦人も熱心ですから、之が兩親に反対してエルテルン・シユーレが自然と出来てゐます。日本の家庭もいゝ所がありますが、未だこの點にかけては充分ではないやうです。日本の子供は樂園だといひますが、發達しないのは、自然のめぐみのためかも知れませんが、とにかく我國の

児童をもう少しよい方に導かねばなりません。幼稚園と家庭との關係は密接でなくてはならないもので、幼稚園の先生が折角教へ込んだものを、家庭に於てこはすやうではなりません。道徳、知識、習慣等、すべて児童に教へる事は、家庭に於ける無限の權威、無言の權威が必要なのであります。これこそ社會の骨髓となるべきものであります。

今日は大層いゝ天氣ですから澤山の方でお集り下さいましたが、私の話からとくをとる人と、損をとる人などがありませう、それは人々の頭次第によるのであります。紙屑の中からダイアモンドを拾ふ方はどうぞダイアモンドをひろつて下さい。政談演説は、千代萩や忠臣蔵の芝居を見るやうなもので、うそと知りつゝも泣かされたり、喜ばされたりして歸つて行くのですが、學術講演はほんとうか、うそかをはつきりと頭で考へて見るのですから、居眠りが出来たり、あくびが出たりして、どうも芝居を見るやうな具合にはゆかないものです。温泉でもいきなり這入つたからそれで治ると云ふのではなく、その後を注意してゐればこそ健康をますのであります。私は元來讀書が餘り好きではありませんで、人に讀んで

もらふと、四十八時間もかゝつてよんだものが、一時間で聞かれる、さうすると四十八時間いきのびた事になります。何か私の塵埃のやうな話の中に見出せるものがあつたら、聞きぱなしにせず、それを子供の兩親に反射してやつて、兩親教育を成功させてやつて下さい。(未校閱)文責在記者

△  
先達の宣傳の日、ピラをくばつてみると、何處かの奥様らしい人すぐ紙入から十錢紙幣を出した。  
「いゝえ、お金はいりません、お子様のためにどうかよくお読み下されば結構です。」

かういはれた婦人は氣がついて文句をよみはじめたが、

「あゝ、救世軍ぢやなかつたのですね、大變失禮しました、皆さんがかうしてなさるのは大變ですね、私も少し近所へくばるお手伝をしませう。」と。

△

淺草雷門のところでピラを配ぱつてゐると、職人風の男二三人、「まだ、新しい活動がかゝつたな。ピラをくばつてゐるぜ。」かういひながら、通りがけりにピラをうけとつて、

A「なんだねえ、こりや、歌がかいてあるぜ。」

B「子供の活動(寫眞)かな——」

C「活動ぢやなさそうだぜ、義太夫かな——」

三人は立ちどまつて讀んでゐました。活動寫眞の廣告と思ひこんでうけとつたピラは、わかるのに少し手間とつた様でした。

# 子供に代りて

『児童保護講演梗概』東京女子大學學監

安 井 哲 子

子供を持つた事のない私が、御母様方の前で、子供の話をするのは、まことにをこがましい事を存じ、再三御ことわり申しましたのですが、こゝは私の母校でもあり、又幼稚園に關係して居りました上から御奉公の爲に、感じて居りますことを一言申上げます。

子供こそ自分で育てゝは見ませんものゝ、人の子として、また人様の子をおあづかり申してゐる者として、いろいろの方に接して居りますが、もとより幸福な方もありますが、中には悲しい身の上話を私にするやうな境遇の方もあります。私が知つてゐますもので、年が十六ばかりの一人の娘があります。この少女の父親は、相當に教育もあり、相當な職業についてゐた人でありますたが、この少女が生れて里にあづけられてゐる中に、間もなく父親に死に別れましたので、里扶持も居流れになつてしまひました。然し幸ひにも、里の方に子供がなかつた爲め、

ほんとうの子のやうに、可愛がられて居ました。その中に里の方にも子が生れましたがとにかく小學校にも通はされ、卒業後女中となつてゐましたが、後東京に出て女中奉公をつゝけてゐました。この少女は、自分の境遇上から、人生觀がまことに暗くて、世の中を呪ひ、人を呪ひ、死を以て快樂とする云ふやうな夢を見てゐます。實の兄が久しぶりで來て、いろいろと親切に世話をしようとは云ひ出しても、兄に對して少しも兄妹の愛情も持たず、まるで他人のやうな冷淡な氣分でした。所が里の方の弟が奉公にまわつてゐて、勉強したいからと、この少女の所に手紙をよこしました。一體この少女は頭がいゝ方で、智的方面にも發達しさうなので、高等女學校の程度の學科を學ばせる爲に、雑誌をよませて居りました。それでこの少女は私にこの里の方の弟のことを相談しますので、中學校でも、高等女學校でも學科には違ひがなく、歴史でも國語でも數學でも皆同じだか

ら、あなたがよみ終つた雑誌を送つてあげたらいゝでせうと云ひますと、喜んで早速送つてやりました。この少女のやうに、實の兄に對して兄妹の愛を感じないのに、却て一緒に育つた里の弟に對して眞の愛を有してゐるなどと云ふのは、全く不幸な境遇がさうさせたのでした。

こゝにもまた不幸な子供が居ります。その父親は事情あつて母親を度々かへた爲、家庭といふものを了解せず、矢張り人の世を呪ひ、人間を呪ひ、自分自身を呪ひ、一生を暗くして居ります。また父親の不行義の爲め子供が三人とも不具者な人があります。しかも、母親は非常な愛を以て、脳がわるかつたり、體が虛弱だつたりする子供等をいつくしみ育て、立派な人物として社會に出すと云ふ積極的のことよりも、それら不幸の子供の生命をつないでやるといふ消極的努力をしてゐるのを見ますと、とにかくも母親の愛のあらはれを見て美しいと思はずにはをられません。私は、友人の家に出产があります毎に、いろいろと考へさせられる事があります。希望と喜びに充ちて、小さいものゝ生れ出づるのを待つてゐる若夫婦を見ますと、彼等の前途をかけながら

祝福せずには居られません。又親達の不品行から、身體精神に缺陷が生じるやうな子供が生れないかと、恐怖を有してゐる人々を見るときことに氣の毒に絶えませんが、子供が生れ出ようとする時にあたつて反省してゐるのでですから、心が正しいのであります。が、不具な子供が生れた時に、其が子供自身の罪であるかのやうに、また天の罪でもあるかのやうに、考へてゐる親達を見ますと、實に其の精神の貧しさを殘念に思つて居ります。

子供に對しては親らしく親切にしてやるべきもので、親の愛を以て子供に接しなければならないのですから、私共のやうに教育者として子供に接してゐる者が、親の愛もなく、親の忍耐もなくして、しばしば教育に從事してゐることを考へますと、とくに辭職して居るべきだと思ふ事があります。子供に對してまごゝろがあれば、其處に知識があるものです。私の知つて居ります西洋人に、四五年前のことをですが、耳の聞えない子が生れました。兩親は、その子の不幸を嘆いて、他の兄妹達よりも一層心をよせて其子を愛しました。母親はどうにかして其の子に普通の人と同じやうな教育を授けたいと思つて、御母

様も一緒にアメリカまでつれて行つて、そこで新式の教授法でその子に教育をうけさせ、お母さんも其の教授法を學んで來ました。旅費や費用や、夫を置いてはるぐと其の子一人の爲に行くのには、大した犠牲をはらつたのであります。その母親の真心は本當に美しいものではあります。子供は脣の動き方に依つて、言葉を知るのでありますから、母親は子供の爲めに、言葉を明瞭に發音する事を知りました。更に不幸な子供に對する真心は、このお母さんがアメリカからお金を集めて、新しい、啞の教育を我が國に開く事を心掛けて居ります。真心は自分一人の子のためばかりでなく、他の子と親との爲めに盡力させたものであります。

子供の教育をまじめに考へて居られる方々が、この機会を利用してよく集つて居られる事を非常に嬉しく感じます。不幸なる子供に對して絶えざる同情と悲しみを表すために、申し上げたのですが、子供に對しては教師といふ職業に居るものよりも、兩親方が直接に愛を感じられる事は勿論であります。ルソーが、「親が子供に着物や食物を與へるだけでは、子供に對しての責任の三分の一も行つてゐない。親は自分の子としてでなく、人間の子の一人として、社會の一人として、又國家の一人としてあづかつてゐなければならぬ」と云つてゐます。子供を不良少年少女にすれば、親は社會に對して申しわけがないのです。私共教育者よりも、親が愛を以て子供に對することが一番大切なものです。親心を持たないものは、子供をあづかる資格がないものであります。私は教師を三十年もいたして居りますが、眞に親の感ずる愛を有せずして、教職にあることをいつもはぢ、心から子供を愛したい、又愛さうと心掛けて居ります。（未校閲）文責在記者

エスペラント

観光に來たある西洋人が、電車にのつてゐる時同座の一婦人の背にゐる嬰兒が、火のつく様になくと、その西洋人、感じ入つたように、「日本語は難しくて、とても、わからぬ、しかし、赤坊のつかふ言葉は、どこの國も同じことだ。赤ん坊ばかりあつめたら、お互に話がよくわかるのだらう」と、その嬰兒の顔をのぞきこんでゐました。

子供の教育をまじめに考へて居られる方々が、この機會を利用してよく集つて居られる事を非常に嬉しい感じます。不幸なる子供に對して絶えざる同情と悲しみを表すために、申し上げたのですが、子供に對しては教師といふ職業に居るものよりも、兩親方が直接に愛を感じられる事は勿論であります。ルソーが、「親が子供に着物や食物を與へるだけでは、子供に對しての責任の三分の一も行つてゐません。

# 子供の食物

坂本花代

子供を育てた経験もないものが、子供の食事などについてかれこれ批評をするのは、をこがましい次第ですが、感じた事でも少し申し上げませう。一體私共日本人は胃病になやむ人が多く、元氣に乏しい人が多いのは、幼い時からの食事に關係して居ないかと思ひます。第一矯正して頂きいたと思ふことは、子供が泣く度にお乳をやらないこと、お乳を與へる時間を一定すること、第二はいろいろ體質などによるかも知れませんが、生後一年位で乳離れをさせるため、十ヶ月位から卵の黄味を茶匙一杯づゝ位與へるのを初めとして、徐々に食物を變へること。お乳を離れても大人と同様なものは頂けないのでですから、面倒でも食事に注意して、眞に強い身體を作らなければなりません。満一歳から十歳までの子供の食事獻立を御目にかけます。

(一) 満一歳の児童 (パン切れの大きさは三寸四角で二分五厘位の厚さ)。

午前六時半	牛乳六から七オーンス(凡七勺)
午前九時	蜜柑の汁二オーンス。
午前十時	牛乳二分お粥一分合せて一〇乃至一二オーンス。
午後二時半	肉汁一乃至二オーンス、又は卵の白味を半熟にしたもの、又は半熟の卵一個。牛乳とお粥六オーンス。
午後六時	午前十時のくり返し。
午後十時	午前六時半のくり返し。但、饅から飲ませます。
(二) 満一歳半から二歳までの児童 (体重二十五乃至三十磅)。	
午前六時	コップ四分の三牛乳、(日本の牛乳、合はぢやうどカナダの量コップ四分の三にあたります)。
午前八時	穀物を煮て裏漉しにかけたもの五十
午前十時	果汁又は果肉。

カロリー、(五十カロリーは大略大匙

一杯半位に相當します)。牛乳一合、

しにかけてスープのやうにした物、  
ライス・ブディング大匙三杯。

堅くなつたパン一切れ。

午後二時

卵の黄味一個、堅くなつたパン一切  
れ。野菜(茶の類)を煮て裏漉しにか

けたもの茶匙二三杯。温い牛乳一合、

野菜と牛乳とを混せてスープにする

のもよろしくございます。

午後五時半

煮て裏漉しにかけた穀類大匙二杯、  
牛乳一合五勺、パン一切れ。

(三) 満三歳から四歳の児童 (體量四十乃至五〇磅、

一磅の體重に對し、三七から四十カロリーを要す。

其の中蛋白質よりなるカロリーは、一一・五又は二・四

午前七時半

果汁又は果肉、ブルーン(甘い梅)が  
よろしうございます。穀類ロールド  
フィート(押小麥)大匙二杯、トース

ト又はパン一切れ。

牛乳一合、パン半切れにバタをつけ  
てあたへます。

卵の半熟、パン一切れ半、バタ茶匙  
二杯半、牛乳一合と野菜を煮、裏漉

午前三時乃  
午後三時乃

午後五時半

正午から午  
後一時 午前十時半から十時半

卵の半熟、ベーカード・ボテトー、アス  
バラガス(西洋うど)のスープを牛乳

一合を用ひてつくる。パンのブディ  
ング。

(四) 満五歳から七歳までの児童 (重量四十乃至五〇磅、一磅に對して三二から三七カロリー、其の中蛋

白質から三から三・五カロリーをとります)。

午前七時半

果物(蜜柑半分又は林檎を焼いたも  
の、即ちベーカード・アップル)ロール

ド・オーツ(オートミールの類)大匙

三杯。牛乳一合餘。トースト又は堅

いパンの小さい一切れ。バタ茶匙一

杯餘。

牛乳一合、パン一切れ、バタ茶匙一

杯餘。

卵の半熟、ベーカード・ボテトー、アス

バラガス(西洋うど)のスープを牛乳

一合を用ひてつくる。パンのブディ

午後五時半

パンと牛乳、穀類(目の細き挽割麥を  
柔く煮たもの)大匙七杯。パン一切れ  
と林檎のソース。

切れと牛乳一合) カスターード 一五〇  
カロリー(大略大匙四杯餘)。

(五) 満八歳から一歳の児童、(体重五〇から六〇磅、體重一磅に對して二八から三五カロリーの食物を要しますから、其の中三から三・五カロリーは蛋白質からなります)。

午前七時半 果物ベーケド・アップル、穀類大匙三  
杯、牛乳一合、トースト又はパン一  
切れ半、バタ茶匙二杯半。

正午から午 後一時 ハンボイグステーク 小い切れ 一切れ  
(挽き肉を寄せて煮たもの)、牛乳一  
合と馬鈴薯又は他の野菜とスープに  
したもの。パン 一切れ半、バタ茶匙  
二杯半、チヨコレート・プラマンジ大  
匙四杯。

午後五時半 お米と牛乳(お米大匙二杯牛乳七勺)  
カスターード 大匙五杯。普通のクキー  
ス五個(クキーは我國の煎餅のや  
うなものです)。

私共の家庭で一から十まで外國風の食事といふわ  
けには參りませんが、参考として御用ひ下されば結

構です。學校に行く様になると、學校の方でもお辨  
當に注意し、ヨーロッパの學校にはホットスープキチ  
ンと云ひまして、お晝のお辨當に温いスープを供給  
する様に設備がなつてゐます。又北米合衆國カナダ  
あたりでも、近時殊に戰爭以來、健康なる國民を作  
るといふ處から、學者や教育家が、小學兒童幼稚園  
兒童の食物についてやかましく研究する様になりま  
した。又一方學校でもかく注意すると同時に、家庭  
での注意も中々行き届いて居り、子供に小さい時から、  
欲しがるからとて子供の意のまゝに與へません。お  
いしい甘いキャンデーでも三四歳になる迄は與へて  
居りません。六七歳になる子にも與へるとしても、  
極く少量です。西洋のお漬物はいろいろ調味料(から  
し、酢、丁字などのやうなもの)を加へて煮たもので  
すが、これも十一歳位までは與へて居りませんから、  
大人の食卓で食べて居ても子供は別に欲しがりもし  
ないやうです。天ぷらなどは、子供には禁物です。  
ドーナツ等も、脂肪とメリケン粉とから出來て居る  
ものですから、子供が十二歳位までは、矢張りお  
漬物と同じやうに食べさせて居りません。

西洋のお母様は子供に食事の仕方を大層注意しま

す。小さい子供が満一歳から二三歳までの子供には、出来立ての柔いパンは興へません。これは小さい時から固いパンをよくかむ様に教へる爲めです。御母様は子供の側について、「チニーイット、よくかみなさい」と、絶えず幼い子供に申します。かく幼い時から習慣をつけられるので、成長してもゆつくり食事をする人になります。日本では早く食事をすますのがいゝ様に、「さあ、早くお喋りをしないで召し上れ」といふことをよく耳にしますが、世の中が忙しくなると、せめて食事時でもゆつくりしなければ、ゆっくりする時がないのですから、かふ云ふ言葉は避けやうに致したいものです。

発育盛りの子供は云はずもがな、人間の健康上普通の人に取つては、睡眠といふ事は食事と殆んど同様必要です。発育盛りの子供に、夜ふかし等は、大禁物です。なるべく充分に眠らせること、早く夜は牀に入れることが必要です。私が友人と其友人の妹（八歳位）を一度夕食に招きました。食後いろいろお話をして非常に面白かつたので、もつと居て貰ひたいと思ふて居りますと、「もつとお話しがしたいのですが、妹は七時半には牀につくことになつてゐま

すから」と云つて、其友人は妹をつれて暇をつげました。今宵一晩はどうでもよい、明晚で補ふといふ様な融通を決してしてはいけません。かく規律正しい事は、今更始めてのことではありますんが、矢張り外國の方々に學びたいものです。

食事、睡眠と同様に必要なのは、新鮮なる空氣と運動です。都會に住める貧しい人々の子供等の中で、生れつき虛弱の者は林間學校に送つて、朝から晩まで衛生に適した教育を受けて居ります。思ひ出で話をする様になりますが、いつかまた機會がありましたら、林間學校生活、子供の病院の事など、弱い子供に對しての事業について申上げたうございます。

往々日本では、小さい子供にお白粉を塗り立て、長い袖の着物をさせ、繪の様にきれいにおつくりをさせて居られるお母様も見受けますが、あの様な外面に美を競ふことを以て誇りとする御方々の中に、どれだけ眞の育児の知識があるのかと、見る毎に心寒う存じます。虚飾は捨てゝ眞に健全なる人を作る様に、お母様方に勉めて頂き度うございます。

## 粘土細工に就いて

お話を大分むかしの事になりますが、目白の日本女子大學で、附屬豊明幼稚園を設立しようと云ふ計畫がもちあがりました時に、幼い子達の教育の中で最も重せられるのは粘土細工の教授であります。其當時は今から十九年前、明治三十六年あたりの事でありますから、未だ粘土細工が一般教育界に重んぜられてゐませんでした、又特に志を注いで研究しようとして云ふ人もありませんでした。之を故女子大學長成瀬校長が早くも意を向けられて、どうにかして新設される幼稚園の爲に粘土細工教授を専心に擔任して呉れる人物が欲しいと仰せられて居りましたのでしたが、其折私が幼い時から粘土いぢりや陶器を焼いたりする事が好きなのを御存じでいらっしゃれて、私は是非やつて貰ひたいと云ふ御志をもらされました。私はとてもこの重い任を受け持つ事が出来ないのでですが、もとより好む道であり、又成瀬校長の御勧め熱心なので、とにかく御引き受け致しまし

た。そして豊明幼稚園がいよいよ設立されると云ふ一年前に、私は名古屋、愛知、京都、奈良等の陶器や美術品等の立派なものが製作される地方を、工場から工場へと、女工の間に交り、眞黒くなつて、實施研究をいたしました。今迄學理や素人として勉強してあました粘土や陶器の術に磨きをかけ、豊明幼稚園の新校舎が建築なりますと直ぐ、教壇に立ち、若い子達の相手として、創立以來今年まで十九年の間粘土を友にして参りました。私はどうかして後進の若い方々で粘土細工に興味を持ち、自分の心を捧げる方があつたらば、私の事業をゆづりしたいと存じながら、十九年間もつとめて参りました。今年やつと幼稚園の方を解しましてございます。粘土細工や陶器製造は私の一生の仕事でありますから、幼い子達に毎日教へ導く事をやめましても、これから私一個の自由研究を續けてまるる積りで居ります。

さていよいよ粘土細工のお話を移りませう。子供

宇都宮 多歌子

は水と土とさへあれば何もいりません、幼稚園に通ふ位の小さい子達は、水と土とをいぢつてゐますと、一日中おとなしく嬉しがつて遊んでゐるのです。この子供の最も喜ぶ水と土とを二つかねたものが、粘土細工であります。それですから、いかに粘土細工が子達に興味あるかは、粘土細工を教へた方々や、粘土細工をしてゐる子供の様を見た方々は、きっとおわらいになる事と思ひます。粘土細工のお道具としては、八寸四方位の板一枚、ヘラ、五寸四方位のキヤラコの布巾、竹のヘラ、金のヘラ等です。布巾にキヤラコを選びますのは、サラン等は布の目が荒くて、粘土をぬぐふ時に布の目が粘土にうつつて、都合が悪うござりますから、布の目の細いキヤラコを選びましたのです。これ等の道具を並べますに就ても、並べ方を一定して置きませんと、細工をする上に不便で、はがどらない外に、子供の心に整然とした氣分と將に仕事に取りかゝらうとする緊張さとを破つてしまひますから、粘土細工の教授を有效ならしめやうとするならば、道具の並べ方に最も注意しなければなりません。私は私自身で子供達各々の道具を、机の上にちやんと位置を定めて並べてやつ

て居りましたので、私が非常に忙しくつて、自分で手をおろす事が間に合はず、他の方に御願ひして道具を並べさせますと、子供達は教室に這入つて来るとい、「今日はお道具がお行儀が悪いわ」、「私のヘラが左の方になつてますわ」等を、囁き合ふのを聞きます。そしてこんな風に始めから子供の心を亂し、感じ易い心に亂雑な道具を見せたりしますと、案の通りその間に製作した細工は、いつもより出来榮えが悪いと云ふのです。それですから、粘土細工道具は位置を一定して、ヘラは右に、布巾はぬらして四角に正しくたゝんで左の端の所に、粘土は中央にと、粘土細工に對して何も知らない始めての授業の時から、立派な習慣をつけてやるやう、教師自身が道具の並べ方に心しなければなりません。

粘土細工道具の並べ方の大切な事はこの位にして置きますが、粘土で何をつくらせるか、即ち粘土細工の教材に就きましても、中々興味があるものであります。私が教へて居りました豊明幼稚園では、極めて自由な空気が漂うて居まして、教授の事に就いては一切私共にまかせられてゐますので、粘土細工もこれこれの物をこの學期中に教授せねばならな

い等と云ふ規定もありませんでした。其の代り又私共が工夫を要することも多いので、元來好きな仕事で御座いますから、十九年といふ長い間、色々と教材の研究をしてみました。第一に季節のものをさせます。季節のものは、春先きであれば桜の花の形を、夏の初めなれば菖蒲の花をと、その季節にあるものを教材として、粘土細工に作らせます。第二には時事のものをさせます。例へばマラソン競争が行はれる云ふ事があれば、マラソンをして走つてゐる子供の形を、又新しい軍艦が何日につくられたと云ふ事がありましたら、軍艦を粘土細工につくらせます。その時々に社會に起つた事件で、子供達に興味のあるものを選びます。第三には、自由なものをさせます。自由なものは子供が勝手につくりたがるものをつけらせるのです。教壇に立つて、可愛い子供達の顔をみながら、「この前の日曜には皆さん何處に遊びに行きました?」と尋ねて御覽なさい。

「先生僕は淺草に行きました」。「先生、わたしは御姉様につられて上野の動物園を見にゆきました」と、問ひを待ちかねてゐたやうに、あちこちにもこちらにも、小さい口は開かれてがや／＼と答へることでせう。

その時、「動物園で何を見て來ましたか?」「虎をみました」。「熊を見ました」。それでは、「あなたは虎を粘土でつくつてごらんなさい」。「あなたの方は熊をつくつて先生に見せて下さい」と云ふやうに、何をつくらうかと思ひわづらつてゐる子供があつたら、かうした問を出して、ピントを興へてやるものよろしい事です。さつさと自分でつくるものを定めて、細工に取りかゝつてゐる子供は、その熱心さを亂さぬ程度に於て、中々細工しようとする題が見つからぬ子供には、このやうにしてごらんなさい。子供は智慧をかしてよろこびます。第四には、型を興へて細工をさせます。犬の型、花の型、花瓶の型等を、前以て子供達に石膏でつくらせてしまつて置くのです。そして時々型を出してこちらから興へて、それに依りて粘土細工をさせる事もあります。型を興へますと、子供達は細工が容易に出来るのですから、樂なのを大層喜びます。けれども型で度々細工をさせますと、模倣をする事を知らず／＼に覚え、尙悪い事には、模倣におさまらないで、型に捕はれてしまつて、子供達の尊い創意を失うてしまふ、といふ恐ろしい事になります。それ故、型は屢々興へぬや

うにし、たゞ寒い冬の日で子供達の小さな手がつめたくなつて中々思ふやうに動かぬ時とか、或ひは天候の具合でだらだらしてゐて、子供達の頭脳がすみやかに働かないやうな日には、型をやる事にしてゐました。第五には題を授けて細工をさせます。例へば幼稚園を卒業するといふ場合に、記念として幼稚園に残してゆく作品をつくらせる、その場合に、お皿を三十枚、同じ形と同じ模様のにつくりなさい、と子供達に命じて細工をさせます。

これは粘土細工を幼稚園で教授する場合での教材を一通りお話し申しましたのですが、小學校に於て粘土細工を教授する時には、もう一步を進めて、教材の範囲も増します。小學校では、國語と聯絡を取り、國定教科書の中にある「水の旅」と云ふお話の中に、雨の一雫が集つて小さい小川となり、小川集つて川となり、川は海に注ぐと云ふ面白いお話がありますが、その一節を取つて、樹木繁り合ふ、谷間に些かな小川の流れてゐる風景を粘土細工でつくらせたり、又「長良川の鵜飼」と云ふのがやはり國定教科書にあります、その鵜を粘土細工につくります。國語と聯絡を取る外に、圖畫と聯絡を取りまして、

三年生の圖畫の教科書に、赤い紅葉が書いてある繪がありましたが、それを粘土細工の教材に利用して紅葉をつくらせ、赤い繪具で色取りをさせ、柱掛け等にこしらへますと、小學校の子供達は喜びます。

これは一言小學校の粘土細工に迄お話が流れ込んだのですが、また幼稚園にもどつて、如何に幼稚園の子供達が粘土細工が好きかをもう一度お話しさせて下さい。十九年も幼い子達の教育にたづさはつて居りますれば、その間には中々つらい事もあります、又このつらい事が却つて自分をして、幼い子達の教育にはなれ難くしたのかも知れません。毎春ごとに、家庭の暖い母親の手をはなれてはじめて群集生活の中につきはなされる、數十名のお子さん達をお迎へする中に、色々變つた性格のお子さんがあるのです、私共は難義をいたします。他の子供達が元氣よく仲よく遊んでゐるのに、ひとりねちけた子供がありまして、皆の中に出るのがいやだとか、或ひは先生がこわいからもう明日からは幼稚園に來ないとか、云ふ子供はよくあるものです。そんな時に、私の長い間の尊い経験は、粘土細工に依つて、その子供の性質を柔らげ、幼稚園を愛し、先生が好きにな

り、お友達とも快活に遊ぶやうにすることが、どんなにたやすいかを教へました。みつこでめそくしてゐる子供に、「さあ、この粘土で、先生がこれから、あなたのワンワンをこしらへて上げますよ」等と云つて子供の好きなやうな犬や馬をこしらへてやつて、「今日はこれをお母さんにお土産にもつていらつしやい」。と一二度頭をなでてかうやつてやりましてから、その次には「今日はあなたが御自分でこしらへてお母さんに持つていらつしやい、あなたにはおだんごがつくれますかしら。あなたはお園子が好きでせう」と云つて、自分でつくる事をろくと勧めます。さうして其の日には自分でつくつたのを家へ持たせて歸らせる、お母さんに褒められる、子供は粘土細工をするのを樂みに幼稚園に來てるうちに、次第くに幼稚園の空氣になれるやうになります。遊戯する事も、唱歌することもせずに、半年の間粘土細工ばかりしてゐた子供がありました。どうとう其の子供も粘土細工がなかだちとなつて、快活な性格の子供となりました。この一事を見ても他は推して知るべきであります。

これ程子供の好む粘土細工の事ですから、教授す

る先生も子供と同じ純真な心になつて、教授にあらなければなりません。何事もさうでありませうが、粘土細工は技術ばかりでなく、精神をこめて致すところは、子供の興味を惹く上に、粘土の出来上りの上に、多大の影響がありますから、教師の態度の上に注意を一つ二つお話し致します。粘土細工を致します時には、慎重な態度で、而も熱心に、全心を傾注して、子供に興味を持たせるやうに努めます。先生がかかる覺悟であれば、子供等にもきっと熱が涌いて来るものです。子供等が粘土をこしらへてゐる時には、絶えず見廻つて歩いて、子供の手におへない困難な箇所は、指導して手傳つてやるやうに致します。又粘土細工で最もむづかしい所は、粘土と粘土とのつぎめで、例へば桶のやうなものをこしらへるときませう、そうすれば桶をさげて持つ所の取手が一番取れ易いのです。子供等はこんな所をたた一度つけたきりで、充分取れないものだと信じてゐますから、先生が自身で一々検査して見て、その取手の所をぎゅつとしつかりつけてやります。私はつぎめをつけてやる時、精神をこめて、神様にお祈りをして、つけてやると、決して取れないのを経験で

知つてゐます。心で他の事を考へてゐては、如何に  
指先に力をこめてつぎめをついだとて、直ぐ後には  
がれて來るもので、まことに粘土細工を子供等に  
教へ導くにはいつも神様にお祈りする積りである。  
心の清らさと熱心さとが大切であります。さてかう  
して出來上つた粘土細工には、裏の方に名々の姓名  
と組名とを書かせて、かけぼしにしてしまつて置き  
ます。次の週には、この粘土細工の仕上げに取扱り  
ます。キヤラコの布巾をよい程度にぬらして、指の  
先にまきつけて、粘土細工を静かに丁寧にこすりま  
して、形の悪い所や、表面の凸凹を直します。前に  
述べました通り、キヤラコの布巾ですと、布目が細  
かうござりますから、具合よくゆきます。又金のヘ  
ラを用ひて形の悪い所をけづる事もあります。これ  
等の仕事を仕上げと申して居ります。幼稚園では可  
成り上級になりましても仕上げ位までするのはちつ  
と困難ですから、たゞ一定の形のものをつくつたと  
云ふにどゝめて置いても結構です。仕上げがすみま  
すと、素焼をし、著色をし、施釉、即ち、うはぐすり  
をかけ、焼成即ち陶器の本焼のやうに最後の所まで  
してゆきます。この邊迄すれば、粘土細工の興味は

津々として離れ難くなりますが、焼成等に至りまし  
ては、既に立人の域に入り、大きな釜を用意し、夏  
には地獄のやうな火の中に身體をひたし、冬日は高  
溫度から外界の低溫度の空氣にふれる爲め、風引き  
を度々して、私のやうに物にこり過ぎから、體を害  
し、「釜病になつたんだ」等と笑はれます、體をた  
しかに衰弱させます。然しこれは何十年と云ふ長い  
間のことで、私のやうに寢食を忘れて過度に物をす  
る故に起つた事でありますから、決して御心配には  
及びません。殊に幼稚園、小學校に於ては、この程  
度まで行かず、粘土で物をこしらへる、と云ふにす  
ぎないのでですか、ます／＼粘土細工の盛になるや  
う私は希望してやまないのでござります。

○  
永く経営の街に暮らした人が久方振りで歸朝して、神戸に入港す  
るや、土壤をふみしめて、思はず喜びの聲をあげ、「大地にキツスじ  
たい」と出迎の人に挨拶したと聞きました。土にじたじむ心、ことに  
自然の中からぬけ出て來たばかりの幼児が、泥いたづらや、水いた  
づらをしたがるのは無理はないと思ひます。

# 子供の要求する庭園

林學博士夫人 上 原 靜 子

春の光りと、しめやかな雨の恵みとに、若草が日毎に延びて行くやうに、日に月に成長する子供達の爲めに、せめて經濟と境遇の許す限り、出来るだけ満足と享樂とを與へてやり度いとの親心から、やがては第二の國民として充分の教養と體育との助けとなるやうに、然かものび／＼とした最も自然に接し、

3、東南向きのこと。(東は冬も朝日が早くからあたつて子供の日向ぼっこによく、南向きのよい事は誰も知るところです)。

4、北西の風を植込み等で防ぐこと。

5、風通しよく、しかも強い風のあたらぬやうに。

6、濕地でないこと。

7、高低起伏の急でないこと。

8、崖ガケ、岩、石、木の根等危險の絶対にないやうに。

9、川や水の深い泉池の邊りには落ち易いから鎮の柵か垣根で安全にすること。

10、監視するに都合のよいやうに、主婦の室のすぐ前か、便利上子供部屋の前にすること。

親しむ生活を心ゆく迄味はせてやり度い、又それがいつかしらの内に、やさしい愛の心と美に對する意識、栽培の興味、勞働の尊さ等の實地教育となつて、眞に美しい國民性をこの芽生の内から、より善良に培うて導きたいと心から切望いたします。

では子供本位の庭は如何に設計し利用さるべきせうか。

## 一、位置、

1、日當りのよいこと。

2、眺望のよいこと。(周圍の總べて美しい景色が背景となつて心地よいです)。

1、芝生、子供の庭には是非欲しいものです。心地よい天然の疊の上にころんでも危いことなく、思ふまゝに遊ばせてやりたいものです。(それも出来得

る場合には芝生の上に藁の筵など敷けば更に結構です。そして土を踏むことは最もよいと存じます。

一、設備、子供用腰掛け、ベンチ、なるべく折疊式小椅子等を配置し、簡単なテーブルを備へたいもので、テーブルは圓形で角のないもの、チャブ臺式に折疊み自在に造れば理想的で、雨天の日や夕方片づけるのに便利です。

一、運動器具、シーソー、ブランコ、遊動圓木、器械體操、木馬等、庭が廣くて子供が大きければ、テニスコートも出來れば結構です。年齢に適したものを探し、年不相應な危険のものは避けること。

一、砂遊び場、たゞ一坪でも砂遊び場を設けてやりますと、砂のお山やトンネルや池などをこしらへて、花や木の枝など立てゝ、遊びに餘念があります。

キの所へ導いても、井戸があればポンプでカケヒ式に水を送つてもよろしうございります。子供は夏の暑い間、この水遊び場に入つておもちゃの如露やバケツで水遊びをしたり、お船を浮べたり、水鐵砲をしたりして、さぞや暑さを忘れてよい銷夏法となりませう。(この水遊びの時の著物は、一枚定めておいて、水遊びがおしまひになつたら、ざつとゆすいで乾しておきます)。

一、工作場、子供は非常に創作慾の盛んなもので、大工道具や木片や木板等を興へておくと、なかなか面白い、大人の眞似の出来ないものを作ります。子供用の組立家屋の材料や玩具の家具等を置いてやりますと、どんなに喜ぶことせう。この幼い時代の小さい建築に對する興味の思ひ出は、やがて成長後に立派な建築家を出す種子を播くことになります。私の主人の母は、早く父に死に別れましたが、子供を相手に園藝を唯一の慰めとも樂しみとも致して暮しましたので、主人の幼い頃から非常に植物に興味を持ち、大學に入る頃からずつと唯今までも、幼い時から母が培うた同じ趣味を研究し續けて居ります。

一、水遊び場、淺い流れをこしらへて、天然に水が流れる地形ならば申分はありませんが、出来るならばタタキの淺い池か溝を作り、水を風車式で一旦屋上のタンクに入れて、それが一日中チヨロ／＼と出る設備も出來れば、此上ないので、極く簡単には、水道があれば水道口に、ゴムの管をはめて、このタ、

一、養鶏舎、鶏は朝起の習慣を與へ、新鮮な卵は生み立てほど味も栄養もすぐれて居ります。四歳以上の子供は喜んで養鶏の世話を手傳ひますし、物心のつき始めた赤ん坊もトトココ云つた大騒ぎします。

一、養禽舎、山羊は子供等に良い乳を給し、おとなしくて子供のよいお友達であります。次に兎を子供はよろこびます。

一、庭木、カナメ、マサキ、ヒノキ、サンゴウジユなどの生垣は別として、餘り數が多すぎると日光を遮り、衛生上よろしくないので、適當な本數にとめる事が必要です。私は、花だけしか眺められないものよりは、實も花も賞味觀賞されるもの、即ちウメ、モモ、ザクロ、スマモ、ボタンキヨウ、ナシ等の果樹に屬したものや、花の咲くものでも、花盛りの期間の長いもの、即ちツバキ、サザンカ、ツツジ、ウノハナ、ヤマブキ、レンギヨウ、八重ウメ、八重ザクラ、キリの苗も少し植ゑたいと望みます。いづれも美しいもので、子供の眼をよろこばせ樂しませます。そして木毎に名を書いた木札を附します。

一、綠蔭樹、アヲギリ、イテフ、カシ、マツ、ヒ

ノキ、スギ、マキ、カヘデ等は、夏の暑い間、涼しい木蔭となりますし、強い風雨を避ける役にも立ちますし、防火の作用もいたします。

一、綠廊、美しい花房を垂れて藤棚も、甘味オイシしたゝる薺のからんだのや、赤い玉の綠の葉の間から大きい寶石のやうにのぞかせたビナンカヅラや、ムベや、アケビ、ヘチマ、ヘウタンなどの綠廊は、夏の間は天然の日除けとなり、知らず／＼の内に、子供の心にゆかしい趣味性を刻みつけるやうに信じられます。

一、花垣根、垣根にバラやテッセン、スキーートビーなどの蔓物をからませたり、夏の朝起きの心地よさと樂しさをおぼへさせる朝顔の色とりどりに美しく、夏の夕暮れほの白く咲き匂ふ夕顔の花開くのを面白がるなど、このやうな花垣根は實に手輕に出来ますのですから。又綠廊にからます蔓物を垣根にからましても見事です。

一、草原、これは子供の案外喜ぶもので、自由の天地とでも申しませうか、子供等は氣まゝ勝手に名の知れぬ草花などを摘んだり、手折つたりして、自

由に駆けまわります。

一、養魚地、大きいものは鯉や鰯を飼ひ、小さいものは金魚を飼養いたします。子供は鶴を投げてやつたりして、倦きないでよろこびます。又鯉は子供の食用に用ひても、消化のよいものです。

一、花壇、四季折々の花を絶えず眺める家族を樂しませ、子供には園藝や植物の知識と趣味とを養ふのに、最も家庭的で團欒の中心となるものであります。栽培管理は責任を持たせてさせることは、大きくなつた子供には勵みとなります。種子を播くことから、水を注ぎ害蟲を除けることにつたるまで、子供の手でさせます。めいめいに一つづつスクープを興へ、鉢に取るなり、考への通りの意匠に植ゑ替へるなり、思ひのまゝに致させます。かうして土に親しむのがどんなにか精神上にも健康上にも益の多い事でせう。此花は、理科用寫生用ともなり、牀の間應接間の食卓の飾りともなり、机の上の輪ざしともなつて愛でる人のやさしい心が窺はれるものであります。近隣に住む性質のよくない子供の感化を受けることもなくなります。子供の喜ぶ花を擧げて見ます。

パンジー、スイセン類、ヒナギク、エゾギク、アソモ子、チューリップ、ヒアフギ、チドリソウ、ダリア、コスマス、ナデシコ、スマレ、マガレット、カーネーション、スキートビー、ヤグルマソ、ユリ類、フリージャ、シクラメン、サイナリア、コウシ、クアオヒ、ガントライコー、バラ類、キク類、ハギ、キキヨウ、オミナヘシ、フヨウ、ショーブ、イチハツ等、まだ／＼澤山あります。

一、菜園、自分の家の畠から、サツマイモ、エダマメ、ウリ、ナス、ニンジン、ゴボウ、ダイコ、インゲン、エンドー、サトイモ、ホーレンソ、トマトなどが、掘りたてや、採りたての味のよいのが食せられるのは、子供にとって楽しみでもあり、嬉しいものであります。此の外筈の出るやうに孟宗竹も植えてやりたうござります。栽培手入も出来るだけのことは、手傳ひをいたさせます。

一、果樹園、美しさと實用の揃つたのは、この果樹園が第一で、四季絶えないやうに果物の供給の出来る果樹を選んで栽培したうござります。この果實は食後にもおやつにも歓迎されます。手數と費用と

のあまりからぬものでは。

ウメ、カキ、イチヂク、ミカン、クリ、ビワ、ザクロ、ハタニキョウ、ボタンキョウ、ナツメなど。其次には、モモ、ナシ、ブドウ、スモ、等、そして是等の果實は、ジャムにしたり、カコヒとして一年中貯藏出来ます。

是等花壇、蔬菜園、果樹園の栽培には、材料の選擇と管理とに注意することが肝要で。

1、子供の健康を増すもので餘り骨が折れて疲勞し過ぎぬもの。

2、風土、氣候、地質、其地方の状況等に適すること。

3、費用と手數の多くからぬこと。

4、原料肥料等の高價でないもの。

5、子供の年齢に従ひ、規模の大き過ぎぬこと。  
6、栽培管理の面倒でも困難でも六ヶ敷くないものであること。

7、其家族や子供の人数に適したもので、身分資産等に相應じたもの。

8、子供が倦きないやうに絶えず變化のあるもの。

9、子供等の嗜好と趣味を容れてつくること。

10、美的情操を養ふに充分なること。

實際子供の健康と教養のためには、母親の羽織一枚帶一筋の費用と手間で、幾分なりと設備を整へてやりたいと存じます。子供の要求する庭園はそれは眞に子供の樂園(パラダイス)であります。(完)

#### ○通學兒童と交通機關

市内並に近接の尋常小學校兒童並に幼稚園の子供で、電車で通學する者が約三千人ある。近頃交通機關の不備から押合ふ乗客混雜の中に、是等兒童の苦痛甚しく、時折危險な事故さへ起るので、東京府社會課では、近く危險防止の宣傳を試みる事となつた。當局は語る「社會課の中にある三十一名の兒童保護員が、停留所や省線驛に出現して昇降の世話をしやうかとも思つたが只今の處、夫れ程でも無いと思ひ、差當りボスターを掲げ或は講演に依つて世間の人々に宣傳しようと思つて居る。同時に警察と相談して、車掌運轉手の注意を煩はし、又自動車の方にも注意を促したいと思ふ過日來尋常小學校並に幼稚園に兒童の通學状況を照會して見ると、府下の右電車(市内電車と省線電車)で通學する者が約三千あつて、一日の乗降延人員が八千に達してゐる。尙ほ調査に依ると、須田町や神保町の如き普通乗降客の混雜する所が、兒童の方も乗降が多い様である。運轉手が車掌にのみ任さず一般の注意を促したいのである」と尙ほ府の社會課では、新に本月から文學士矢吹慶輝氏を高級嚮託に採用して、大に社會の教化運動に努力する方針をとつて居る。

# 小兒の傳染病

『兒童保護講演梗概』 豊 福 環

私は本心から皆様の御熱心を感謝いたします私は通俗講演を致したことがありませんから是から御話をいたすことも自然難しくなるかも知れません。

皆さん御存知の通り小兒にも大人と同様種々の病

氣があります。而して小兒は身體の抵抗力が弱い爲其の経過は大人と違ひ少しの油斷手當の誤りから大事を起すことが多くあります。殊に生後間もない者程其の度が強いのであります。

凡て小兒の病氣は親の不注意から起るものであります。其故親たる者は衛生思想を養つて小兒の病氣については其の種類位は見當がつく様にせねばなりません。私は以下小兒の傳染病に就て申上げたいと思ひます。

從來小兒の傳染病殊に麻疹等に就ては軽視する傾がありました。假令それが普通の傳染病であつても小兒は其のため、合併症を生ずることが多いから決して軽視してはなりません。

病氣は看護を第一とします。然し其の治療の方法に就て誤れる場合が往々あります。例へば麻疹は冷すなどいひますがこれは合併症たる結核症を起す懼れがあるからであります。其れを誤解して冷すないふからといつて温める人があります。その爲に却

傳染病は總て一度罹ると免疫となるものです。例

へば麻疹は一度罹れば大抵免疫となります。然し稀には二度三度罹ることもあります。其の場合でも一度より二度、二度より三度目と次第に輕症になるも

のです。

傳染病は病人に近寄るか又は其の分泌物に觸れなければ傳染するものでありませんから保護者の注意によつて小兒の傳染病は充分に豫防することは出来ます。

つて心臓を衰弱せしめ脳膜炎等を併發せしめることがあります。

今日醫學の進歩は盛なものでありますが未だ病氣の種類によつては病原菌の不明なものがあります。かかる病氣に對しては對症療法によるより外に方法もありませんが病源の明かになつた病氣に對しては夫々完全なる療法がありますから保護者は小兒の病氣に就ては早く醫師の診療を乞ふのがよいのであります。以下小兒特有の傳染病について其の症狀合併症治療法等について申述べたいと思ひます。

## (二) 麻疹

### (1) 症狀

(a) 初め兩三日は三十八度から九度位の發熱後不機嫌となり咳をします。此の頃は何病とも不明であります。

(b) 一旦下熱して半日又は一日位の後急に四十度から四十度五分位の發熱があり同時に發疹します。發疹は赤色で初め顔面脊等に現はれ四日目位で手足に及びます。かうなると熱は下ります。

### (2) 合併症

麻疹は表皮と粘膜に發疹するものですから其の合併症としては氣管枝加答兒、鼻加答兒、咽喉加答兒、中耳炎、肺炎等があります。其の中一番恐るべきは肺炎であります。

### (3) 治療法

病源不明の爲、特效薬がありません。氣管に異状のない時は可成的涼しい室に靜臥させるがよいそしてあまり熱の高い時は脳や心臓を冷すことを必要である。若し氣管に故障のある時は普通の感冒と同様の手當を要します。

(c) 発熱の際脳の過敏な小兒はひきつけることがあります。がこれは暫時で恢復するもので決して心配する程のものではありません。

けれども後に合併症として脳膜炎を起してひきつける時は油斷をしてはいけません。  
(d) 発熱後四日位で下熱のしないのは合併症を發した爲ですから注意せねばなりません。又發疹が次第に薄れゆくは順調ですが急に紫色に變ずるのは心臓の衰弱した證で重態であります。

麻疹の流行期は毎年秋から晩春にかけて、其の傳染力は強く空氣傳染をするから流行期には保護者は小兒を人混みの中へなど連れ出さぬ様にしなければなりません。

### (3) 治療法。

法律上届出をなし隔離する必要があります。

#### (二) デフテリア

命を奪ふ病氣ですから注意を要します。咽頭デフテリアより喉頭デフテリアは危險性のもので呼吸困難の爲に死亡することが多いのであります。

#### (1) 症狀

病原が扁桃腺に入り不機嫌となり吐氣を催し特異の咳(犬咳)をします。

#### (2) 治療法

血清注射を行ひます。血清注射は手遅れとなる時は效力がありませんから注意せなければなりません。又血清注射は二回行ふ時は含有する蛋白質の爲に危険状態に陥ることがありますから嘗て豫防注射(豫防注射は行はない方がよいが)を施したものは本症の場合に醫師に注意するを要します。

(a) 麻疹に類似して更に悪性のものであります。發疾は麻疹より小粒で全身に及びます。先づ咽喉に入つてデフテリアの様に白色を呈します。

(b) 落症期は一週間位で皮膚が大きく剥脱します。

(c) 麻疹より傳染力は弱いが病源菌は長く生存し罹病者の死亡率も百分の十乃至三十に及んで居ります。

#### (2) 合併症

落症後三週目位に腎臓炎を起すことがあります。

#### (四) 百日咳

(1) 発熱はありませんが肺炎の爲に死亡する率が

割合に多いものであります。若し發熱した時は合併症のある證であります。

(2) 傳染力は強いが咳を受けなければ傳染することはありません。

(3) 病原菌は大體判明し注射を行ひます。これは血清注射ではありますんで五六回行ふ必要があります。

(4) 発熱のない爲患者は諸所を歩いて傳播することがあるから公德心によつて患者は外出しない様にして貰ひたい。

私のお話をいたしたいことはこれだけです。長い間御静聽下さつたことを感謝いたします。未校閲 文責在  
記者。

### 講演会場に移動託児所

近頃婦人の知識向上の聲が盛になるに従つて、婦人に對する講演又は講習的のものが續々と芽を出して來るが、然しこれに出席せんとする婦人も子供のある爲めにどうしても足が向き兼ねる、此問題は婦人連中には最も不便を感じることである、これに就て内務省の田子社會局長は語る『此問題は婦人連から度々聞くことで私の考へとしては此際最も進歩し且つ最も簡単な方法として『移動託児所』なるものを作つたらどうかと思ふ、その方法としては或一定の本部に姉妹を數名置いて、各講演會場又は學校等の講習所等へは一つ臨時の託児室を設け其會で移動託児所から一二名の姉妹を恰も何か會があると赤十字病院の看護婦を出張せる如く出張を乞ひ、講演傍聴又は講習に来る子持ちの婦人の子供を一時間なり二時間なり、其講演又は講習の終るまで、相當の託児料を支拂つて子守を依頼して置くといふ風にすれば自宅へ下女に託して來るよりも安心が出來且つ便利である、外國には此方法のあることを一寸聞かぬが、獨り講演場、講習會場の親切と社會事業家のかい努努力とで此大なる婦人知識向上の目的を可成り救助することが出來ると考へる』

# 習ひ性こなる

〔兒童保護講演梗概〕

自由學園家庭科長 松岡久子

學者でもなし教育者でもなし、又、母親としても餘り経験のない私が皆さんの前でお話をするのは厚顔しいことです。今日の催が如何にも時宜に適したものと思ひまして皆様の前に立つた次第であります。暫く貴重な時間を拝借いたします。

英國のエドワード七世は今の大英國皇太子を愛してセントゼームス公園の金魚を釣らせ米國の大富豪ラックフェラーは孫可愛さに自ら之を負うて温泉場への山坂を越え獨國のカイザーも其の子供とは喧嘩をしながら孫の安否は毎日電話で問合せました。此度に子供は可愛いものです。私共は此度に可愛い子供に對して常に親たる務を盡して居るでせうか。子供は常に大人の眞似をするものであります。而も三ツ子の魂百までもといひますから人の親たるものには充分の注意をして子供を育てねばならぬと思ひます。ある家庭で常に白粉を粧ふ婦人がありました。ある日、其子はバタを顔に塗つて得意氣であります。

た。私の子供が此の頃口を曲げて氣取つた話振りをする様になりました。何うして此度になつたかと種種調べて見ると女中の眞似であります。

子供は白絲を染める様で次第に大人の言語舉動をその心に染めつけてゆくものです。其故子供に對しては其の身體をつくると共に其の心をつくつてやらねばなりません。それには善い環境を作るのであります。此の善い環境を作るといふことは何も女中を多くつけるといふ意味ではありません。子供に對して一番愛の深い父母が第一の附添ひでなければなりません。私は電車の中で二人の子に各一人宛の女中の附添つて居るのを見ました。所が子供の顔は汚れませぬ。私は仲間同士の話の邪魔になるので子供が何とか話しかけると直に抓るのであります。此度子供は急に親の前へ呼ばれる時などは多分雑巾で顔を拭かれるでせう。生みの親より育ての親といふ言葉が眞理であるならば大切な子を女中等に任せることは

到底出来ません。私の子供で今年から幼稚園へ通つて居るのがあります。此の間までは人形の襁褓をかへる様な遊びばかりして居りましたが、一週間ばかり幼稚園へ通ふと、此の頃は先生の子供を教へる眞似をする様になりました。私共は孟母でなくとも三遷の教はありたいものです。

環境を善くした上は更に指導を要します。子供は相當の考を持つて居るもので、教へ方によつてよく覚えるものであります。夫婦喧嘩をしても必ず正し方に與するものです。ある子供が明るい部屋でなければ決して寝ませんでしたが、其の母は賢い方で、人は決して明るい部屋にばかり寝られるものではありませんし、又、電燈の明るい部屋に寝かすことは脳の爲にもよくありませんから、思ひきつて電燈を消して寝かすことにしました。初めの程は火のつく様に泣きましたが、次第に慣れて一週間位後には、全く明るい部屋でも暗い部屋でもよく寝る様になりました。子供は相當の理由があれば決して駄々をいふものではありません。子供が腹の具合が悪いからといって食事の場所から連れ出すなどはよくありません。よくいつてきかせれば、子供は何でも彼でも

それを食べるあれを食べるといふものではあります。親の意志によつて子供に教へることは決して難しいものではありません。

よき環境をつくり、善き指導をなし而して善き習慣をつくつてやることは親たるものゝ義務であります。よき習慣は親に都合のよき習慣ではいけません。

かうすれば親が恥をかくなどいふのはよいことではありません。必ず子供本位でなければなりません。米國のフランクリンといふ學者は、若し父が子供に「静にせよ彼方へ行け」と叱るならば、それは大人の氣にさへいれば自分の心にそむいてもよいといふことを子供に教へるものである。又母が其の子に「温順にすれば此の林檎を與へる」と云ふならば、それは大人に追従するを教へるものであると云つたが味ふべき言であります。

子供の前で、父が母を虐待するは、父たる威嚴を損ふものであります。米國では婦人は保護すべきもの、尊敬すべきものとして居ります。ある佛國人が其の友人たる米國青年に、其の理由を聞いたところが「自分は子供の時から婦人は保護すべきものと知つて居る。若し自分の友人が自分の妹を虐待するな

らば、自分は其の友を敵とする」と答へました。子供は、又、規律に従ふ習慣をつくらねばなりません。

蒔いた種は必ず生ずるものであります。未來の父母たる子供を立派に育てることを常に考へて居らねばなりません。

最後に、私は實例をあげて、一度つくられた習慣は容易に矯正することが出来ないといふことをお話をいたしたいと思ひます。私は、ある名妓どうたはれた人の世話を頼まれたことがありました。私には到底其魔力もありませんから再三再四断りましたが、遂に行き場がないといふことで引受けました。ところが依頼者の話の通りに篤實な者で何一つ批難すべき點もないのです。私も大層信用して、留守も託し、財布も託し、遂には一番大切な子供をも託しました。

此の習慣を得たのであります。若し親の手許で育つたならば、此麼事もなかつたでせうに惜しいものであります。  
佛國の大英雄ナポレオンに一番大切なものは何であるかと問ふたら「母である」と答へました。英國のある大政治家は「若し天が自分に力を與へたなら子供を改造する」と云ひました。幸に人の父母たる私共は、一言一行の間にも子供の模範たるを考へて未來の父母たる子供を立派に育てなければなりません。  
長らく貴重な時間を貸し下さつたことを感謝いたします。

暫くして何となく腑に落ちないことがありましたのでよくよく調べて見ると、何時も買物の上前をはねて、買食をして居つたのであります。私は、此人にして此の習慣のあるのは如何にも殘念と思ひ、三意見もしましたが、遂に矯正することが出来ませんでした。此の妓は、十歳の時、家の貧困の爲、僅か百圓で賣られたのであります。而して、藝妓屋で

今度の保護宣傳は諸方面に種々の刺戟を興へたが、なかにも、東京市教育會の調査部員の計畫として最近報ぜられたものは(一)乳児保育の宣傳……これは出産届並に産婆の世話をより區役所の方に出生がわかると直ちに人を派して乳児の保育について種々の注意を興へ印刷物を配付するのである(二)入學及就學の教育宣傳……これは四月入學の兒童を有する家庭に向つてその年一月頃から教育についての注意を印刷にして趣旨の宣傳をするのである。何れもその效果の大なることは期待されてゐる。

## ○宣傳餘錄(二)

## 児童保護宣傳の盛況

豫てから、諸方面の同情と應援によつて企てられた本會の児童保護宣傳は、實に、初めての試みであつたのにも拘らず豫期以上の效果を收めました。宣傳當日（四月二十三日）は、前日の雨にひきかへて、朝より晴れわたり、風もおだやかで、東京名物の砂塵に見舞はるゝこともなく、この上ない上天氣でありました。

既に、児童保護宣傳の趣意は東京市の各小學校各幼稚園は勿論、本誌を通じて、汎く全國に傳へられてありましたので、當日の午前はそれとくに催しがありました。まだその一々の報告には接して居りませんが、ある幼稚園では、「児童保護宣傳」の短冊をさげたゴム風船を萬歳の聲とともに一齊に大空に飛ばしたり、或は旗行列で園の附近を練りあるいはいたしました。此の日に先立ち協會本部からは數十萬の宣傳ビラを各區役所の手を煩はして、全市の小學校幼稚園に送りましたので、當日は子供が皆一枚づゝこれを家庭にもつてかへりました。

かくて協會本部では萬端の用意怠りなく、當日は

朝から數臺の自動車に「児童保護宣傳」の旗をなびかせ、裝飾をこらして時やおそしと待つて居りました。

午砲の轟くを合圖に、各自動車は幟やビラを積んで目的地へ駆走しました。それは、ビラを配付する場所である春日町、飯田橋、四谷見付、日比谷公園、尾張町、日本橋、須田町、駿河臺下、上野山下、龜澤町、雷門の十二ヶ所に、「児童保護宣傳」の大幟をたてるための先發隊でした。この各所には既に幼稚園の先生方が待ちかまへて居るのでした。幟をたてをはつた自動車は本部に引かへし、直ちに應援隊や視察員をのせて二臺づゝ三方にわかれて市中をまはりました。此の日内務省からは特に自動車を派し、又社會局の方々が視察のため全市をまはつて下さいました。それに東京市の社會局からもやはり自動車をもつて應援して下さいました。扱、ビラは實によく配付されました。一枚一枚が丁寧に行人の手に受けられてその場所を通つて行く人々は、皆列をなし、途すがらよみふけつてゐるのでした。その間々を次から次へと本會の自動車が見舞つては、ビラの

不足を補ひ、その場所の状況を一々本部に報じました。人通りの多い須田町、淺草橋、雷門などでは、ピラは飛ぶ様に配ばられて忽ち不足を告げ、来る自動車をまちかね、之にかけつけてはピラの補給をせまるのでした。かくて午後四時頃には一枚のピラも剩すところなく本部に引あげました。

この夜は次のごとく各所で一齊に講演會が開かれました。

◎本郷區東京女子高等師範學校講堂(本郷區湯島六丁目)

一、挨拶

東京女高師校長

湯原元一君

一、兩親教育の話

東京市長男爵

後藤新平君

一、子供に代りて

東京女子大學監

安井哲子女史

一、題未定

醫學博士

弘田長君

◎神田區千櫻小學校

(神田區東松町五九)

一、學校にて傳播する  
小兒傳染病に就て

醫學博士

栗山重信君

一、子供の食物

日本女子大學校教授

井上秀子女史

一、家庭と社會

内務書記官

田子一民君

一、兒童保護  
る家庭の責任に對す

東京女高師教授

生江孝之君

一、母と子

東京女高師教授

栗山重信君

一、弱き子供の保護

醫學博士

豊福環君

◎下谷區下谷小學校(下谷區車坂町三三)

一、子供と食物

醫學士

青木醇一君

一、彼等に勝利を與へよ

日本基督教

河井道子女史

一、兒童保護

教育博物館長

棚橋源太郎君

◎深川區明治小學校(深川區萬年町二ノ一七)

一、兒童保護

文部事務官

乘杉嘉壽君

一、兒童教育と犯罪

内務省技師

マクドナルド女史

一、題未定

東京高師教授

佐々木吉三郎君

一、親のつとめ

青山女學院教頭

塚本はま子女史

◎赤坂區仲之町小學校(赤坂區檜町一四)

一、小兒の保護及  
養育に就て

醫學士

永井一夫君

一、子供は大  
切なもの

東京高師教授

佐々木吉三郎君

◎四谷區第二小學校(四谷區左門町七六)

一、兒童と親の愛

文部省督學官

塚原政次君

一、子供は大  
切なもの

青山女學院教頭

塚本はま子女史

一、學童の保健に就て

醫學博士

太田孝之君

◎芝區神明小學校(芝區神明町二二)

一、小兒の傳染病

醫學博士

豊福環君

一、習ひ性となる

自由學園家庭科長

松岡久子女史

一、家庭と教育

東京女高師教授

下田次郎君

この時湯原會長は女高師における挨拶を終られるや、直ちに自動車で他の講演會場をまわられ、それぞ簡単な挨拶をされました。

講演會場は何處も立錐の餘地なき盛況でした。満場水をうつたる如くとはこのことでせうか。添乳しながらきく母親も、孫を膝にねむらせながら、のび上つてきいてゐる老人も、そのきかうとする熱心があふれてゐました。かく多くの場所で同じ時に対することとて計畫の初めには、聽衆の如何について多少の不安がないでもありませんでした、各校の校長職員の熱心は、かくまでこの催しを盛んにしました。多くの講演會に経験のある方が實に感心して「こんな會合は珍しい、第一、聽衆の粒がよい」といはれました。これが一ヶ所や二ヶ所のことではなく、この夜、各所をまはつて見られた上のお話ですから、いかにこの金の效果多かりしかを思はずには居られません。記者もこの夜各所を訪れて眞に感じましたことは、如何に家庭の人達がかかる會合を要求してゐるかといふことでした。親達は我子の教育のためにねによき指導をうけたいと欲してゐます。折さへあれば、有益な話をきゝたいと切に望んでゐるのです。

時がないとか出にくいとか言つて引つこんでゐる時代はすぎ去りました。親達は子供をよくしたいためには、見得も外聞も考へる暇はありません。臺所ではたらいたそのままの姿で、乳呑児の寝たその間に、出かけて、聽いて來ようといふのです。廣い雨天體操場がかうした熱心な人達によりて、ぎつしり一杯になり、七百人八百人といふ聽衆が、かさなり合つて、咳一つせずにある様子を目撃した時、この講演會の成功を叫ばざるを得ません。

日本に永くゐて、囚人救濟に盡して居られるマクドナルド女史は、比較的困難と思はれる深川方面で話されたのでしたが、その後、女史はしみじみ感心して申されました。「自分の様な西洋人で、言葉も上手につかへないものは、きっと皆さんが、可笑しいとて笑つたり、話の途中で中座したりすると思ひました。ここに山の手の知識階級の人々の集りなら素養もありませうが、どちらかと云へば労働者の多い方面ですから。ところが皆熱心でした。お爺さんもお婆さんも誰も途中で立ちませんでした。私の言ひまわしが下手なのに笑ひませんでした。のびあがるやうにして聞いてゐました。一つには私が西洋人だ

から珍しくてかと思ひましたが、さうではなかつたのです。他の方々のお話も、をはり迄、本當に静かにきゝました」と大層よろこばれました。

この日の夕刊は皆一齊に寫眞をかゝげて宣傳の盛観をかきたてました。翌日は全市の新聞が、思ひくにこの催しの成功を祝して呉れ、ある新聞の如きは、ことに児童保護講演集の一欄を設けて、この日の講演の二三を數日にわたつて紹介して居ります。

因に、本會はこの催しを記念するためには、今回の講演を編輯し汎く世間に頒ちたく、目下準備中でござります。その二つ三つは取敢へず梗概を五月號の本誌に紹介致しますが、とても一々を載せるだけの紙面を有しませんから。

本會のこの企はたゞに東京市にござりません。

本誌によりこの趣旨を賛成されて、各地でもこの宣傳を助けて下さいました。今本會に御しらせ下さいました所を御紹介申上ますが、尙まだ御報に接しません所でお催し下さつた所も多いと思ひます。千葉縣なども宣傳をなすつたと伺ひました。本會宛におしらせ下されば幸存じます。

神戸市からは左の如きおしらせを頂きました。

『皆様が児童保護の爲に御盡力くださるご云ふことを雑誌で拜見いたし、心から深く感謝いたして居ります。當地方では、恰も同日に同じ目的で宣傳した記事が大阪朝日の神戸附録に出ていましたから、切抜いて御覽にいれます。(左の如き)

神戸市でも來月上旬から開會いたします児童衛生展覽會會場に、小さい遊戯場を構へ、保姆一名づゝを出しまして、児童教育の必要を宣傳いたします計畫であります。開會中には宣傳講演會も二三回は開きます準備をいたしてゐます。』

## 太郎君や花ちゃんの行列

『數ある寶のその中で持つべきものは子寶』よ・よ

歌ひながら宣傳ビラを撒く

『數ある寶のその中で持つべきものは子寶』よ・よ  
高らかに歌つた天使のやうな男女児童の一隊が選舉氣分横溢せる西宮の町を二十三日午前練歩きました

た、これは同町立幼稚園の園児が兒童保護宣傳の爲

#### 四

め同園で作つた宣傳歌を歌つて勇ましく行列をいたしましたのでした、白いエプロン太郎君、赤いリボンの花子さん達百数十人が、保母に引率せられて、可愛いで歌ふ一方、紅葉のやうな手に手を携へた宣傳ビラを蝶のやうに撒きちらして道行く人の足を止めたのは勿論の事、奥座敷に賢まつて御座つた御隠居さまや、裏庭で御掃除に忙しかつたお竹どんまで誘ひ出して『マア可愛いこと』と賞讃の辭をいひ合せたやうに發せしめました。

### 宣傳歌

一

數ある寶のその中で  
おなじ持つならよい子供  
ほしいといふが親心

二

おんなし様に授かつた  
育てしつけの善惡で  
玉ともなれば瓦とも

三

三ツ兒の魂百百まで  
一生一代身について  
出世もすれば身もおどす

初めてついた其癖が

宅に澤山よい兒が出來て 家の榮えは御國の繁昌  
忘れてならぬ兒のしつけ ぬかつてならぬ兒の育て  
名古屋市では皇風幼稚園から次頁の様な宣傳ビラ  
をお送り下さいました。別にくはしいお報告はござ  
いませんが、これを汎くお配付になつた事と存じて  
おります。

編輯室より

○今回の兒童保護宣傳の催しは諸方面によい影響を與へたようになります。其後わざ／＼協會本部を御訪問下さつて熱心に會の事業を援助した旨を申し込まれた方も二三ございました。微力ながら本會の事業も時代の要求と皆様の同情によつて、今後著しき發展に向ひ、社會のためにいよ／＼貢獻する所多からん事を願つて居ります。

○全國に多くの會員を有する本誌は少しでも皆様の御期待にそむかない様にと努めて居ります。各地からのその折々の御通信をお待ち申します。この誌を通じて、お互の近況を知ることが出来ますれば幸と存じます。

## 子供保護宣傳——傳宣護保供子

▷る治忽風波の界世ばれ出びたーんた瓢りな干く

寶の國は供子

愛國の第一義は子供愛護

白金も黃金も玉も何かせん  
勝れる寶子にしかめやも

子供は國の柱

先天教育家庭訓

一、毎朝早く起き先づ心身を淨め東天に面し平旦の氣を養ひ皇居を遙拜じ皇祖皇室の遺訓及び父母祖先の志を發揮せん事を思ひ吾身は父母の遺體にして之を毀傷せざるは孝の始め身を立て道を行ひ名を後世に擧げ以て父母を顯すは孝の終りなるを觀念し進では國を興すの忠臣退ひては家を興すの孝子を生み以て之を教育し聖明に奉答するの覺悟片時も放念不可からず。

二、毎晩寝に就かんとむるや先づ氣を平にし心を鎮めて皇居の方に向ひ今日の無事健全を感謝し神恩皇恩及父母祖先の恩に報ゆるに我徳行を以てせん事を誓ひ家庭に於ける夫婦關係は社會福運の源泉にして兩親が心身の正否健全は直に其子に遺傳するを恐れ二尊の御事蹟に鑑み夫婦の正道を守り衛生の大綱を重す可し苟も身を散せずして天性を傷ひ累々社會國家に及ぼす者は不忠不幸の罪免る可からず。

三、天分を自覺し分度を守り以て家政を整理す可し

四、衣食の正否は心身の清潤健全に至大の關係を有すされば勉めて我國產出の正品を用ひ一は日本魂を養ひ一は輸入の超過を防ぎ以て國力の充實を圖る可し。

五、善は小なりと雖必ず行ふ可し惡は小なりと雖断じて爲す可からず一念の動く所直に天地神明に感ずされば苟も一身を害し社會を害し國家を危うする因素は本會團結の力を以て之を撲滅せん事を期す。

皇風會

子供は國の尊  
父は照り母は涙の雨となり  
同じ恵みに育つなでし子

尊皇の第一義は子供尊重

▷義一第の生人はする全保養愛を供子に放りな身分の體玉は民國く

寶の家は供子

名古屋——園稚幼風皇——屋古名

責任を以て推奨する

## 彩色帖とクレオン

自然の衝動により微細筋を反覆練習して脳の中権に技工の傾向を作らんとする最善の材料として研究されつゝありし彩色帖之を彩るクレオン(筆の軸大の色鉛筆の心の固まり)は完全に出来上れり

○彩色帖の繪は最も單簡にして而も其の情趣眞に迫る

○繪柄は子供の日常経験せる且つ最も喜ぶものを選べり

○繪の數は一ヶ月四枚宛四十八圖一ヶ年分

○上等畫學紙八ツ切に印刷し彩るべき面積充分なり

○定價 彩色帖 參拾五錢、クレオン六色入 一箱 參拾錢 見本代七拾錢前金の二三

東京 神田 今川 小路

株式會社 フレーべル館

電話九段一三〇七  
振替 東京 一九六四〇

明治三十四年一月二十八日第三種郵便物認可(毎月一回十五日發行)  
大正二十一年五月十五日  
大正十一年五月十五日  
行刷

印刷所

合資會社

杏

林

舍